

E7 および E8 用エミュレータソフトウェア ご使用上のお願い

オンチップデバッグエミュレータE7 および E8用エミュレータソフトウェアの使用上の注意事項を連絡します。

- IEEE695オブジェクトファイルのダウンロードの際の注意事項

1. 該当製品

- (1) E7 エミュレータソフトウェア V.2.0.01 ~ V.3.02 Release 00
- (2) E8 エミュレータソフトウェア V.1.00 Release 00 ~ V.2.09 Release 01

2. 内容

プロジェクトワークスペースにIEEE695オブジェクトファイルを追加すると「フォーマットが正しくありません。」というエラーが発生します。

3. 発生条件

以下の条件をすべて満たす場合に問題が発生します。

- (1) デバッグ対象のMCUが以下のいずれかである。
 - M16Cファミリ M32C/80シリーズ
 - M16Cファミリ M16C/60, M16C/30, およびM16C/Tinyシリーズ
 - M16Cファミリ R8C/Tinyシリーズ
- (2) 該当製品に含まれるエミュレータデバッガを使用している。
- (3) 統合開発環境High-performance Embedded Workshop V.4.02.00 を使用している。
- (4) 以下のいずれかのプロジェクトタイプでプロジェクトワークスペースを作成している。
 - "Debugger only - R8C E8 SYSTEM"
 - "Debugger only - M16C E8 SYSTEM"
 - "Debugger only - M32C E8 SYSTEM"
- (5) 以下のいずれかの方法でプロジェクトワークスペースにIEEE695オブジェクトファイルを追加している。
 - メニュー「ファイル」→「ダウンロードモジュールの追加」をクリック

して追加する。

- ・ワークスペースの「Projects」タブで「Download modules」フォルダを選択後、右クリックで表示されるポップアップメニュー（以降、ワークスペースのポップアップメニューとする）の「ダウンロードモジュールの追加」をクリックして追加する。

4. 回避策

上記の3.発生条件(5)に示すいずれかの方法でIEEE695オブジェクトファイルを追加する場合は、予めメニュー「デバッグ」→「デバッグの設定」またはワークスペースのポップアップメニューの「デバッグの設定」で表示される「デバッグの設定」ダイアログボックスの「デバッグ対象フォーマット」で、デバッグ対象となるフォーマットを選択してください。

5. 恒久対策

該当製品と組み合わせて使用するHigh-performance Embedded Workshop V.4.02.00を改修版にアップデートする必要があります。

改修版のHigh-performance Embedded Workshopのリリースは別途ツールニュースでご連絡します。

【免責事項】

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。